

技術の確認

	評価 1: できない 2: もう少し努力が必要 3: (ほぼ) できる	改善したらよいと思う点
1 手順に従って、調剤を行うことができる		
2 調剤内規に従って、処方発行、書記、調剤、分包、窓口業務ができる 調剤: 錠剤、外用、水剤、散剤、一包化、麻薬、注射 を含む		
3 十分な速さと正確さをもって、計数調剤ができる		
4 十分な速さと正確さをもって、計量調剤ができる		
5 電子カルテを使って、薬歴、身長・体重、検査値を確認することができる		
6 疑義照会をし、必要に応じて代替薬の提案ができる		
7 当院選定のハイリスク薬について、注意事項を述べるができる		
8 窓口での対応に注意を要する患者さんについて、内容を把握している		
9 インスリン、自己血糖測定器、吸入薬、成長ホルモンの使い方を指導することができる		
10 電話対応について、相手の質問に対処ができる		
11 処方傾向、頻度を把握し、適切な在庫管理ができる		

知識の確認

	評価 1: できない 2: もう少し努力が必要 3: (ほぼ) できる	改善したらよいと思う点
12 当院採用薬、その剤型を把握している		
13 当院採用薬の用量、用法、適応症を述べるができる		
14 当院採用薬の主な副作用を述べるができる		
15 病名に対する禁忌薬を述べるができる 例 ベンゾジアゼピン系薬剤x重症筋無力症、ジプレキサx糖尿病 etc.		
16 併用に注意が必要な組み合わせの処方例を述べるができる 例 クラビットx鉄剤 etc.、HMG還元酵素阻害薬xフィブラート系薬 etc.		
17 併用禁忌の処方例を述べるができる 例 プログラフ x CyA製剤、セララ x K製剤 etc.		
18 適応外使用について理解している		
19 診療科ごとの処方傾向を把握できている		
20 基本的な疾患について薬物療法を勉強している		
21 説明書の添付が必要な薬剤を把握している、説明書の内容を理解している		

安全管理の意識の確認

	評価 1: できない 2: もう少し努力が必要 3: (ほぼ) できる	改善したらよいと思う点
22 調剤間違いを犯しやすい事例を述べるができる		
23 外観が類似した薬剤を述べるができる		
24 名称が類似した薬剤を述べるができる		

その他

	評価 1: できない 2: もう少し努力が必要 3: (ほぼ) できる	改善したらよいと思う点
25 調剤室の業務を把握している(1日単位、1週間単位、1ヶ月単位)		
26 他の人の働きを気を配り、カバーすることができる		
27 調剤室全体の様子を把握し、室員に業務指示が出せる		
28 調剤室の調剤機器の掃除、メンテナンスができる		
29 調剤室の調剤機器のトラブルに対応できる		
30 他部署(薬剤部内、医事課、病棟、外来)との連携・業務を理解している		